



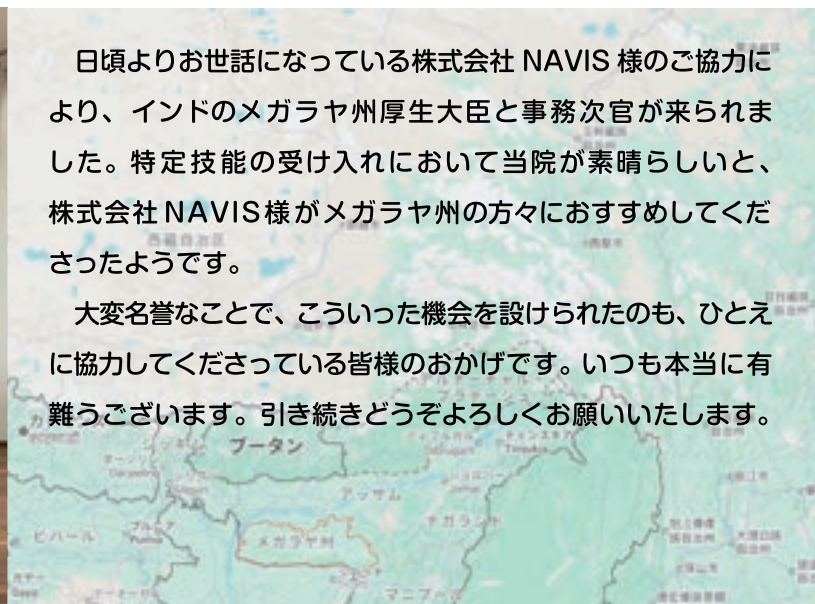
インド メガラヤ州から厚生大臣と事務次官が来院されました。



前列左 1 番目厚生大臣、後列左 5 番目事務次官

日頃よりお世話になっている株式会社 NAVIS 様のご協力により、インドのメガラヤ州厚生大臣と事務次官が来られました。特定技能の受け入れにおいて当院が素晴らしいと、株式会社 NAVIS 様がメガラヤ州の方々におすすめして下さったようです。

大変名誉なことで、こういった機会を設けられたのも、ひとえに協力してくださっている皆様のおかげです。いつも本当に有難うございます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



「医療療養病棟に咲いたひまわり」



医療療養病棟に沢山のひまわりが咲きました。その「ひまわり」は患者さんによる「手作りひまわり」です。

毎週水曜日15時にロビーで「お花」を作っています。

今回は夏に向けて「ひまわり」を作りました。「手のリハビリになるね!」「可愛いね。どこに飾る?」など手を動かしながら笑顔があふれます。

完成したひまわりは、ロビーと各お部屋の入口に飾りました。

医療療養病棟に咲いたひまわりは、患者さん、ご家族、職員の心をほっこりさせています。

鶴巻温泉病院の理念

使命 (mission)

- リハビリテーションを横軸とし、回復期、慢性期、難病、緩和、訪問の多機能を縦軸とした、全人医療・介護を実践する

共有価値観 (core values)

- 尊厳 高質 協調 思いやり 品格

将来展望 (vision)

- 地域包括ケアシステムの医療・介護の中心となる多機能慢性期病院

contents

インド メガラヤ州より
レクリエーションセクション
日本看護協会会長賞受賞
セコム関東地区合同発表会で金賞受賞
鶴巻温泉病院野球部優勝
院内提供食の紹介
医事課通信 Part2
提携施設 介護老人保健施設ききょう苑
提携施設 介護老人保健施設フィオーレ湘南真田
提携施設 特別養護老人ホーム秦野陽光園
SSD より患者さんの声

夢があるから、がんばれる。

肉をほおぼる。



鶴巻温泉病院(急行停車駅)下車
駅直通り5分



回復期リハビリ 療養型・慢性期リハビリ 医療療養
病棟 介護ケア
医療法人社団 三喜会
鶴巻温泉病院
鶴巻温泉病院介護医療院

小澤看護部長が日本看護協会会長賞を受賞しました

この度は日本看護協会会長表彰をいただくことができ大変光栄に思います。

この受賞は、神奈川県看護協会小田原支部理事として地域の看護の発展に寄与できたことが評価されたものです。

支部活動を通して、地域の看護師・保健師・助産師の活躍を肌で感じることで私自身が元気をもらうことができています。

これからも看護の発展に貢献できるよう、一層精進してまいりますので、ご指導のほど、宜しくお願いいたします。

看護部長 小澤美紀



セコム関東地区合同研究発表会で金賞を受賞しました

病院及び施設・在宅等で療養を行っている方々においては、口腔衛生状態の悪化や口腔機能の低下により、歯科疾患や誤嚥性肺炎等を引き起こし、生命予後(※1)の悪化やQOL(※2)の低下を招きます。

口腔トラブルの中でも口腔内乾燥は多くの方に認められ、口腔衛生状態の悪化だけではなく「上手く食べられない・上手く飲み込めない」などの摂食嚥下障害を引き起こす因子となっています。

口腔内乾燥症の症状緩和への対応として、これまで市販のマウスリンスや保湿ジェルを使用していましたが、保湿効果だけではなく口腔乾燥に付随する様々な合併症にも効果が期待でき、かつ院内で処方可能なアズノール・グリセリン含嗽水を2022年より導入いたしました。

これまで多くのケースにおいて症状改善が認められてきたため、効果を明示するために検証を行い、セコム合同研究発表会に参加するに至りました。

金賞の受賞については検証結果や効果の明示だけでなく日頃、全身状態・栄養状態・口腔内状態の管理に真摯に取り組む多職種の方々とのチーム活動を高く評価していただいた結果だと思っています。

今後もより多くの方々に根拠に基づいた医療を提供するために多職種と連携を図り研究を続けて参ります。

(※1)生命予後・・・命が維持できるかどうかの見込み

(※2)QOL・・・「生活の質」「生命の質」

歯科衛生士科長代理 平田千賀



秦野市長杯争奪春季野球大会で野球部が優勝しました

当院の野球部は2020年に発足し、2022年度より本格的に活動を始めました。

同年より、全日本野球連盟主催の大会に参加し、昨年までは、なかなか勝ち進むことができない状況でしたが、今年の春季秦野市長杯争奪野球大会のCクラスで全6戦を勝ち抜き、ようやく優勝することができました。決勝戦では、過去に全国大会に出場経験もあるチームと接戦の上、サヨナラ勝ちを収めることができました。

現在、野球部員はマネージャーも含め25名在籍しています。部員は介護福祉士、看護師、理学療法士等の資格を有し、院内で専門的な仕事に従事しています。働きながら野球をする機会を持つことで、職員同士の交流が深まるとともに体を動かすことによるリフレッシュ効果も期待できます。活動頻度は週1～2回程度で、秦野市の大会の他に、ジャパンメディカルリーグにも参戦し、年間を通して試合を行っています。現在は、ジャパンメディカルリーグ関東大会の最中で、前回の試合は本塁打を3本放ち、コールド勝ちを収めています。まずはその大会で良い成績を収め、秦野市秋季大会Bクラス優勝を目指して練習を重ねていきます。

今後は、高校や大学へのスカウトを重ね、人材の確保とともに10年後の全国大会出場を目標により一層活動を強化していきます。

監督 小玉 達也(介護医療院副施設長)



鶴巻温泉病院野球部Instagram
開設しましたフォローをお願いします



院内提供食の紹介

イベント食お赤飯の日

当院では、毎月一日の昼食にお赤飯を提供しています。

当月にお誕生日を迎えられる患者さん、利用者さんにお祝いの思いを込めて、主食をささげ入りの赤いご飯にして提供しています。また、当院が建つ前の土地には「お稲荷様」が祀られておりました。

建設の際に屋上へ移され、スタッフや入院患者さんが事故やケガなく安泰に過ごせるよう、赤飯・米・塩・酒・油揚げをお供えし、お参りしています。

お赤飯にはそのような意味が込められています。



お誕生日当日はささやかなお祝いの気持ちを込めて、サービスシステム開発室スタッフ手作りの誕生日カードがお食事に添えられています。

今回は「限度額認定証」についてお話させていただきます。

病院窓口で支払う患者さんの医療費は、医療費全体の1割～3割を負担することが原則となっています。

外来と違い、入院の場合、医療費全体の1割～3割の負担となると、かなりの高額になるため、患者さんや家族の経済的負担も大きくなります。

健康保険制度では、高額医療制度といったものがあり、かつては患者さんの窓口負担額が一定水準を超えた場合、一定水準との差額分を支給するといった形をとっていました。

しかし現在は、高額医療制度を適用したとみなし、患者さん自身が本当に医療機関で負担すべき金額だけの支払いで済むよう、限度額認定証というものが発行されるようになりました。

上限額は、年齢や所得によって段階が分かれており、1か月を1期間として計算をします。

月の途中で保険証が変わった場合や、75歳に到達した場合などは別で計算をします。

まだこの制度を活用していない方は、当院に入院される前に保険者※に確認していただくことをお勧めします。

従来の保険証は12月で新規発行が廃止される予定です。

(最長1年間の猶予期間あり) 当面の運用は変わりませんので、保険証や限度額認定証の提示にご協力をお願い申し上げます。

※保険者とは医療保険制度の運営、実施主体のこと。健康保険組合、
全国健康保険協会（協会けんぽ）、市町村国保、国民健康保険組合、共済組合など



医療法人社団 三喜会 鶴巻温泉病院

湘南メディカルセンター／湘南リハビリテーションセンター

〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 1-16-1
TEL 0463(78)1311 FAX 0463(78)5955



地域連携室 ☎ 0463-78-1319

入院相談専用ダイヤル ☎ 0120-131-146

ご意見フリーダイヤル ☎ 0120-250-646
(ペイシェント・ベル)

- 診療科：内科、脳神経内科、リハビリテーション科、緩和ケア内科、歯科
- ベッド数：一般・療養病床 499床 介護医療院 52床

●外来診療時間（受付時間）

【月～金】14:00～17:00（13:30～16:30）

【土】9:30～12:30（9:00～12:00）

（第1・第3・第5のみ）

休診 第2・4土曜、日曜・祝日、年末年始

●湘南リハビリテーションセンター

回復期リハビリテーション病棟入院料1 200床

●湘南メディカルセンター

医療一般・障害者施設等入院基本料 55床

医療一般・特殊疾患病棟1 60床

医療療養病棟入院料1 120床

医療一般・緩和ケア病棟1 25床

地域包括ケア病棟入院料2 39床

●鶴巻温泉病院介護医療院

I型介護医療院(I) 52床



病院ホームページ

●交通案内

●車でお越しの場合

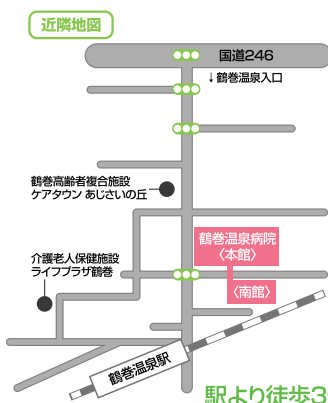


●電車でお越しの場合



鶴巻温泉駅までの所要時間

新宿から	小田急線 急行・快速急行	約60分
小田原から	小田急線 急行・快速急行	約30分
横浜から	相鉄線・海老名乗換→小田急線	約55分
藤沢から	小田急線・相模大野乗換	約55分



鶴巻温泉病院 全景

2024年8月1日より提携した施設のご紹介

医療法人社団松和会 介護老人保健施設ききょう苑

「ききょう苑」は医療法人社団松和会の介護老人保健施設の1つとして、リハビリテーションに主眼を置き、日常生活への復帰、あるいは日常生活の維持を目指した施設として活動することを目的に、2000年11月、伊勢原市沼目に開設させていただきました。

入所、短期入所(ショートステイ)、通所リハビリ、訪問リハビリ、居宅介護支援(ケアマネ)事業所の5つのサービスを、多職種共同で実施しています。

「ききょう苑」に来て、通って、知って、「良かった」とご利用者、そのご家族、地域社会、そして職員からも言っていただけるような施設作りを目指して行きたいと考えています。

8月より、鶴巻温泉病院と協力医療機関の協定を締結いただき、連携を強化していくことで、地域のみなさまの一助となれば幸いです。

住 所 〒259-1126 神奈川県伊勢原市沼目6-1237
電 話 0463-92-8101
受付時間 平日8:30～18:00 休日9:00～17:30



医療法人社団湘風会介護老人保健施設フィオーレ湘南真田

当施設は医療法人社団湘風会グループの運営する介護老人保健施設(老健)として2011年8月に開設しました。

老健は介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰を目指すために、医師による医学的管理の下、看護・介護といったケアや、作業療法士や理学療法士等によるリハビリテーション、栄養管理・食事・入浴など利用者様ひとりひとりの状態や目標に合わせたケアサービスを提供している施設です。

わたし達は、大山など丹沢山系を見渡すことができる平塚市真田の絶景ポイントに100床の入所スペースをご用意し在宅復帰へのお手伝いをするほか、通所リハビリテーションや訪問リハビリテーションの在宅サービス、さらに居宅介護支援事業所“ともしび”および“かもめ”や、地域包括支援センター“おおすみ”を運営し地域の皆様の在宅生活のサポートをさせていただいております。

フィオーレ湘南真田は「寄り添う介護」をモットーとし、スタッフ一同取り組んでまいります。ぜひお気軽にお問合せ下さい。

住 所 〒259-1206 神奈川県平塚市真田3-1-1
電 話 0463-75-8802
運営事業

- ・介護老人保健施設
(一般等55床、認知症専門棟45床)
- ・通所リハビリテーション
(1日最大50名、日曜・年末年始休業)
- ・訪問リハビリテーション
- ・居宅介護支援事業所ともしび
(フィオーレ湘南真田内・電話0463-75-8803)
- ・居宅介護支援事業所かもめ
(平塚市八重咲町・電話0463-79-9355)
- ・地域包括支援センターおおすみ
(平塚市岡崎・電話0463-51-6433)



フィオーレ湘南真田Instagram



2024年9月1日より提携した施設のご紹介

社会福祉法人 珀寿会 特別養護老人ホーム秦野陽光園

特別養護老人ホーム秦野陽光園は、全室個室のユニット型特養として平成27年3月1日に開設しました。

個室によりプライバシーが配慮され、お好みのしつらえをご用意頂けます。長く愛用された筆筒や椅子を持ち込み、好きな生花や写真を飾り、使い慣れた目覚まし時計で起床する、そんな自分だけの空間が演出可能です。特養は終の棲家としての側面があり、入居者様自らの居場所を確保して頂くことが重要です。施設全体がそれぞれの個性を重視するつくりとなっていて、そんな入居者様の生活を特養職員がサポートします。ユニット型の居住空間はやむを得ず自宅から離れた高齢の利用者様にとって最も住みやすい施設であり、その主旨を理解してサービス提供を続けることが当施設の理念であります。

また、短期入所生活介護や通所介護、居宅介護支援事業所などの在宅サービス事業所も特養と併設されています。短期間だけ入所を利用する、体の機能・はたらきを維持し廃用症候群を予防する、在宅介護の総合的なマネジメントを受けるなど可能です。在宅生活の継続を支援する事業所が併設されているので「ときどき入院、ほぼ在宅」の実現に邁進しつつ、介護の総合的な相談業務にも応じています。通所サービスをきっかけに、短期入所や居宅ケアマネジメントも一つの窓口で受け付けられる、このようなことは日常です。相談内容によって事業所の場所が異なるのでは、利用者様とご家族様に相当な負担となって現れます。しかし、当施設ではそんな心配は要りません。介護についてのお悩みは是非秦野陽光園にご相談下さい。

住 所 神奈川県秦野市曾屋1177-1

電 話 0463-72-7642

受付時間 9時から19時まで 土日祝日、年末年始等は9時から17時まで

併設事業所 短期入所生活介護・通所介護・居宅介護支援事業所



施設長 菊池 啓規



SSD(サービスシステム開発室)より患者さんの声

「鶴巻温泉病院でのリハビリのおかげです。」・・・退院患者さまアンケートのご意見より



96歳の母は自宅の台所で転倒してしまい、右大腿骨転子部を骨折しました。

それまでは、自宅で楽しく過ごしていました。退院後の母の希望は、自宅に戻り以前のように生活が出来るようになることでした。寝たきりになってもおかしくない状態でしたが、リハビリのおかげで順調に回復することができました。

毎日「大丈夫ですか?」と声を掛けてくれる先生、優しく接してくれる看護師さん、家族のように接してくれるリハビリの先生、本当にありがとうございました。退院してからは歩行器を使いながら、自宅で楽しく過ごしています。そして、週2回のデイサービスでのお風呂、食事、リハビリに行くことを楽しみにしています。以前のように日常生活を送ることができるのは、鶴巻温泉病院でのリハビリのおかげと思っています。本当に皆様に感謝しております。

ありがとうございました。